



群馬の魅力を集めよう！ 「上毛かるたAR」



(株)プランニング

代表取締役 町田 英之 氏 (前橋支部所属)

Q & A

▼会社概要を教えてください
当社は一九八一年に創業しました。今年で三十四年目を迎えます。IT企業としては歴史ある会社です。主に企業向けソフトウェアの設計・開発を行っており、その時代に合わせたハードウェア、言語、ネットワーク環境などを提供し続けております。

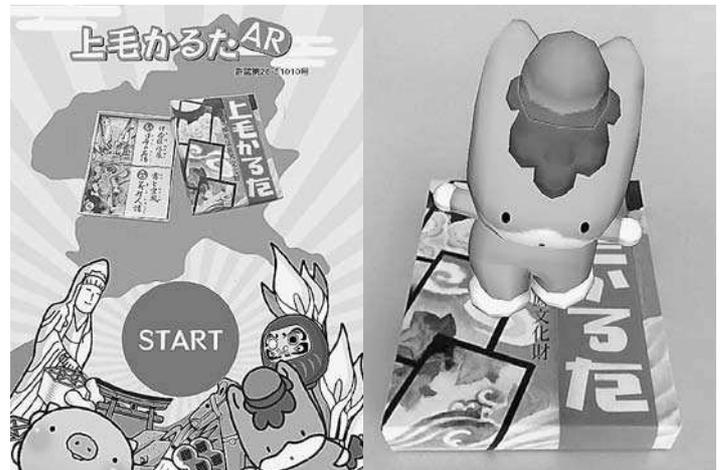
▼自己紹介をお願いします
先代社長の長男として生まれ、二十三歳で同社へ入社し、業歴は二十年になります。また、先代から事業を引き継ぎ、二代目社長として六年目に入りました。



入社と同じくして発売されたWindows95からソフト、ハードともに、ものすごいスピードで変化していくIT業界にやりがいを感じながらも、最近では新しい事を覚えるのが少し辛いと感じるのも正直なところではあります。

▼イチオシのPRを企業向けソフトウェア開発が主な仕事ですが、一般ユーザー向けのスマートフォン用アプリケーション開発のノウハウ取得も兼ねて「上毛かるたAR」を開発し、App Store、Google playに無料ダウンロードを開始しました。

富岡製糸場の世界遺産登録をきっかけに、注目され始めた群馬県。ゆるキャラグランプリ2014では、ぐんまちゃんに優勝し、その注目度はさらに上がっています。そこで、県内外の人にもっと深く群馬を知っていただけるように、郷土かるたとして県民なら誰もが知っている「上毛かるた」を使用したアプリを開発しました。絵札をコレクションすることで、絵札に



描かれている名所や、偉人達の知識が学べるゲームとなっています。

アプリの名前にある「AR(拡張現実)」とは、現実の世界に、現実以上の情報を付加する技術や仕組みの事で、徐々に名刺などに採用している企業も出てきています。本アプリでは、AR対応の絵札が出たら、現実のカメラをかざすと、カメラで写している画像の中の絵札から、キャラクターなどが立体映像として飛び出してくれます。

▼反響はどうですか？
ARという技術を知らなかった方から「おもしろい」と言われています。まだ仕事にはつなげていませんが、一般ユーザーに対して、企業名を知ってもらえる良い機会になっていると思います。また、地元「群馬」の認知度向上に多少なり貢献することが出来たのではないかと感じています。

今のところ、AR対応札は一部なので、今後のバージョンアップで少しずつキャラクターなどを増やしたり、絵札の詳細情報のさらなる充実を考えています。

▼会社の将来像は
IT業界はものすごくスピードの速い業界なので、数年後の未来を予想するのも非常に難しく感じています。未来の「その時」に、必要なものを素早く提供出来るソフトウェアの良さを持ち続け、時代に必要とされる存在であり続けたいと思っています。

所在地 / 前橋市ぬで島町161-5
連絡先 / TEL027-290-3232
URL / http://www.pri.co.jp/